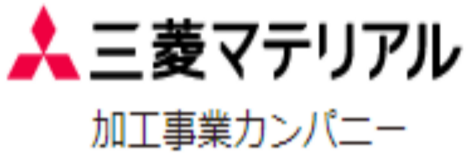


製造業のビジネスチャンスが見える  
モノづくり最新情報サイト  
じゃぱんお宝にゆ〜す  
<https://japan.otakaraneews.com>

# じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる  
製造業応援サイト  
じゃぱんお宝WEB新聞  
最新情報満載！好評配信中！



## 良質な加工面と生産性を両立する最新工具

# 刃先振れ調整式鋳鉄加工用正面削りカッタ“WSF406Wシリーズ”に 独自開発の両面Z形状を採用したワイパーインサートを追加発売 低抵抗インサートと刃振れ調整機能で高品質仕上げ面と生産性実現

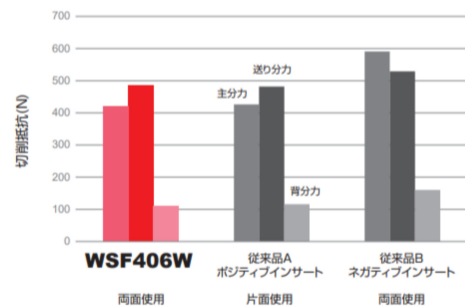
### 安定した精度で 良質な加工実現

三菱マテリアル 加工事業カンパニー (東京都千代田区丸の内、カンパニー プレジデント：田中 徹也氏)は、刃先振れ調整式鋳鉄加工用正面削りカッタ“WSF406Wシリーズ”に仕上げ面精度を向上させるワイパーインサートを開発し、2022年4月1日より販売を開始した。

刃先振れ調整式鋳鉄加工用正面削りカッタ“WSF406Wシリーズ”は、独自の低抵抗インサートと刃先振れ調整機能により、良質な加工面と生産性を実現する。

### 低抵抗を生み出す 究極のインサート

従来の鋳鉄加工用カッタは刃先の欠けを防止するために、ネガインサートのように刃先強度が高いものが使用されてきた。しかし、切削抵抗が高いため、高精度な加工に対して充分ではなかった。



鋳鉄加工におけるより高品質な加工面と生産性の両立が高い次元で求められるようになる中、刃先振れ調整式鋳鉄加工用正面削りカッタ「WSF406W」は、低抵抗インサートにより加工熱による被削材の変形を抑え、刃先振れ調整機構により安定した精度で加工できる。今回、三菱マテリアルでは、加工後の仕上げ面精度を向上させるワイパーインサートを追加発売することで、鋳鉄加工における課題解決に貢献する。

### 両面Z形状インサート 低抵抗、良好な切れ味

刃先振れ調整式鋳鉄加工用正面削りカッタ“WSF406Wシリーズ”は、独自開発の「両面Z形状」を採用。両面Z



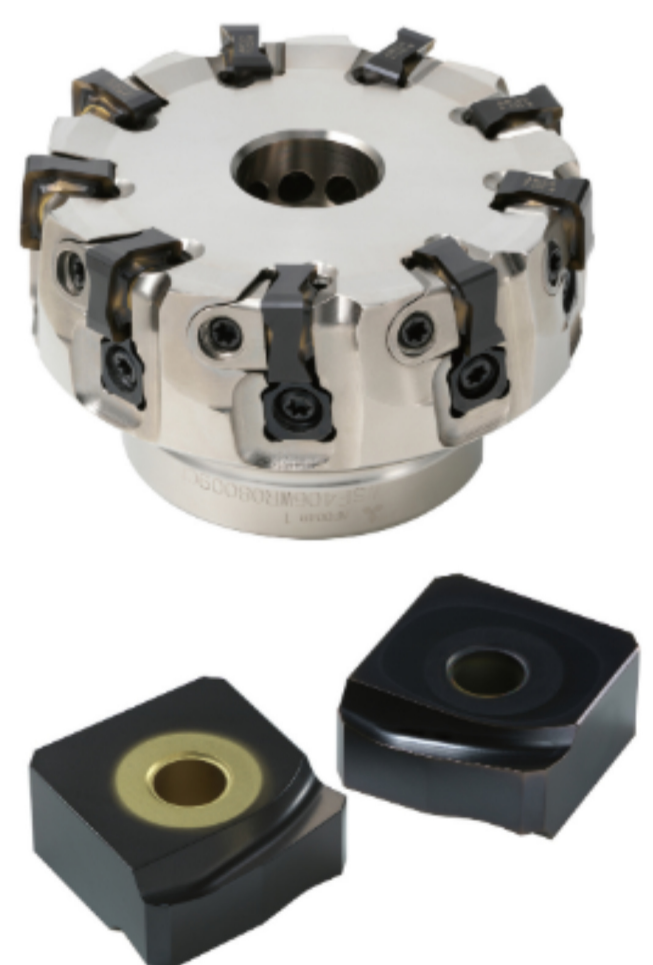
両面Z形状  
(Double Sided Z Geometry)

C面形状

形状インサートは従来ポジ・ネガインサートの長所を融合し、ネガ(両面)インサートながら低抵抗かつ良好な切れ味を実現する。

また、鋳鉄加工時に発生しやすいコバ欠けを抑制するC面形状を採用した。新開発のワイパーインサートを使用することにより、バリを抑え、仕上げ面精度を向上できる。

■標準価格  
WNGU1206ZNER5C-M MC520 : 1,600円(税込価格 1,760円)。



■製品の詳細は→ <http://carbide.mmc.co.jp/>